

NYマーケットレポート (2015年12月1日)

NY市場では、序盤に発表された米ISM製造業景況指数が市場予想を大きく下回る結果となり、2009年6月以来の低水準となったことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、米当局者が経済成長とインフレの加速を示すさらなる兆候が望ましいと強調し、2016年末時点でおお1%未満であることが適切となる可能性が高いと述べたことも材料視され、ドルは終盤まで軟調な動きが続いた。一方、ユーロはECB理事会での追加緩和観測を背景に、軟調な動きが続いていたが、依然として神経質な動きが見られるものの、やや値を戻す動きとなった。

2015/12/1 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.87	123.28	122.66
EUR/JPY	130.04	130.29	129.77
GBP/JPY	185.54	185.80	185.10
AUD/JPY	89.40	89.47	88.90
EUR/USD	1.0584	1.0598	1.0563

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.17	122.85
EUR/JPY	130.59	130.00
GBP/JPY	186.04	185.49
AUD/JPY	89.86	89.38
EUR/USD	1.0619	1.0578

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20012.40	+264.93
ハンセン指数	22381.35	+384.93
上海総合	3456.31	+10.90
韓国総合指数	2023.93	+31.96
豪ASX200	5266.10	+99.62
インドSENSEX指数	26169.41	+23.74
シンガポールST指数	2870.26	+14.32

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6395.65	+39.56
仏CAC40	4914.53	-43.07
独DAX	11261.24	-120.99
ST欧州600	384.24	-1.19
西IBEX35指数	10379.20	-7.70
伊FTSE MIB指数	22581.33	-136.65
南ア全株指数	51535.82	-72.01

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.91	123.21	122.78
EUR/JPY	130.58	130.80	130.30
GBP/JPY	185.31	185.73	184.97
AUD/JPY	90.05	90.11	89.62
NZD/JPY	82.04	82.16	81.79
EUR/USD	1.0626	1.0638	1.0597
AUD/USD	0.7328	0.7337	0.7277

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17888.35	+168.43
S&P500	2102.63	+22.22
NASDAQ	5156.31	+47.64
日経225 (CME)	19990	+200
🇨🇦 トロント総合	13636.06	+166.23
🇧🇷 ボルサ指数	43984.90	+566.35
🇨🇦 ポベスバ指数	45046.75	-73.61

12/2 経済指標スケジュール

08:50	【日】11月マネタリーベース
09:00	【NZ】11月商品価格指数
09:30	【豪】3Q GDP
17:30	【スウェーデン】3Q経常収支
18:30	【英】11月建設業PMI
19:00	【欧】10月生産者物価指数
19:00	【欧】11月消費者物価指数
20:00	【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
21:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
22:00	【シンガポール】11月購買部景気指数
22:00	【シンガポール】11月電子産業指数
22:15	【米】11月ADP雇用統計
22:30	【米】3Q非農業部門労働生産性
23:00	【メキシコ】10月景気先行指数
00:00	【カナダ】政策金利発表
04:00	【米】米地区連銀経済報告[ベージュブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1063.50	-1.80
NY 原油	41.85	+0.20
CMEコーン	373.75	+1.50
CBOT 大豆	889.25	+8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.91%	0.93%
3年債	1.19%	1.22%
5年債	1.59%	1.65%
7年債	1.93%	1.99%
10年債	2.15%	2.21%
30年債	2.91%	2.98%

12/2 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議
- ・イエレンFRB議長 講演
- ・アトランタ、サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 123.17 ユーロ/円 130.57 ユーロ/ドル 1.0601

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6389.27	+33.18	ダウ 先物ミニ	17784	+70
仏 CAC40	4949.81	-7.79	S&P 500 ミニ	2087.50	+7.75
独 DAX	11360.68	-21.55	NASDAQ 100 ミニ	4685.25	+16.50

(出所: SBILM)

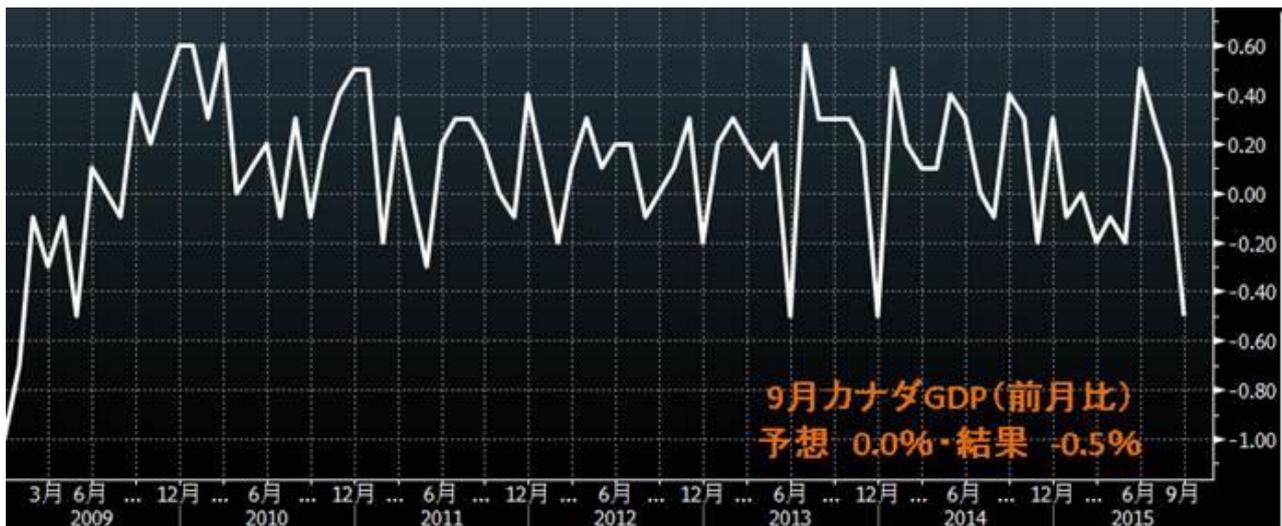
22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

9月カナダ GDP (前月比) -0.5% (予想 0.0%・前回 0.1%)

9月カナダ GDP (前年比) 0.0% (予想 0.4%・前回 0.9%)

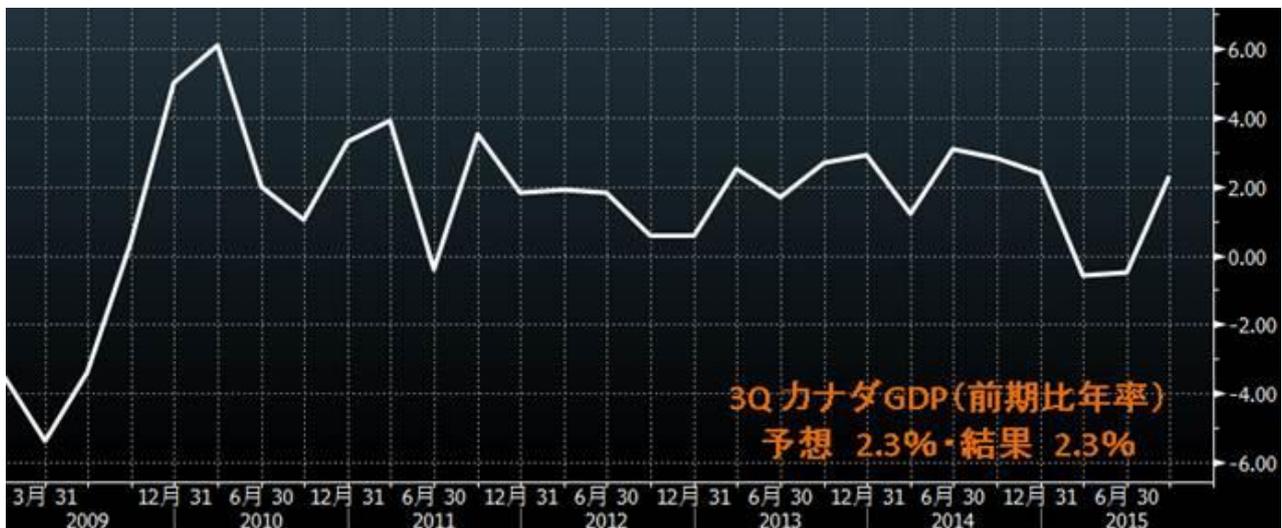
3Q カナダ GDP (前期比年率) 2.3% (予想 2.3%・前回 -0.3%)
 前回発表の-0.5%から -0.3%に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ネットダニア)

23 : 33

米主要株価

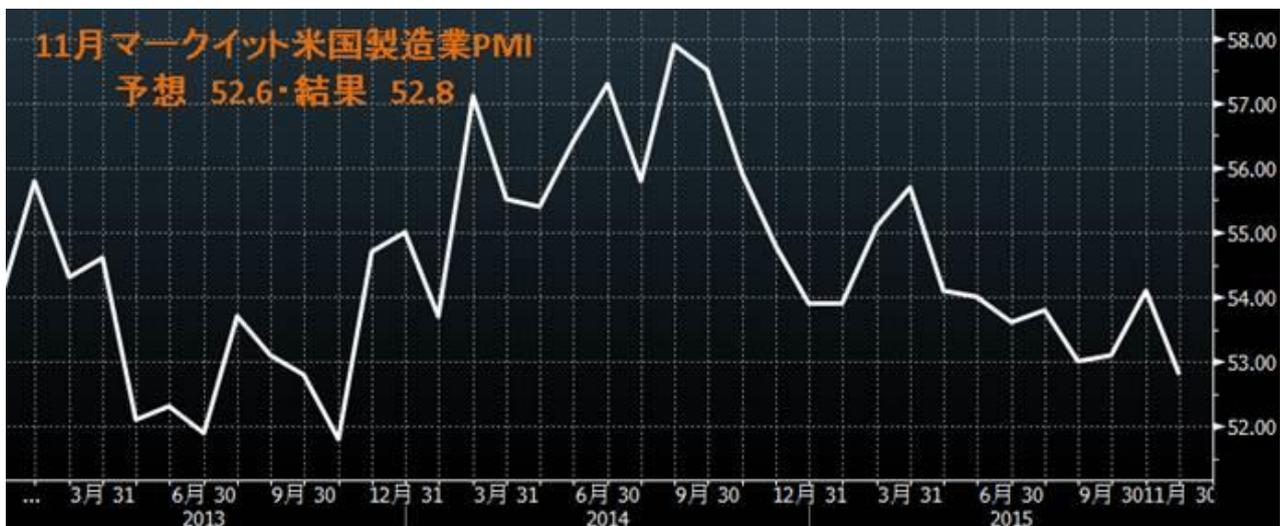
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17792.75	+72.83
ナスダック	5129.02	+20.35

(出所 : SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

11月マークイット米国製造業 PMI 52.8 (予想 52.6・前回 52.6)



(出所 : ブルームバーグ)

22 : 50

◀ 要人発言 ▶

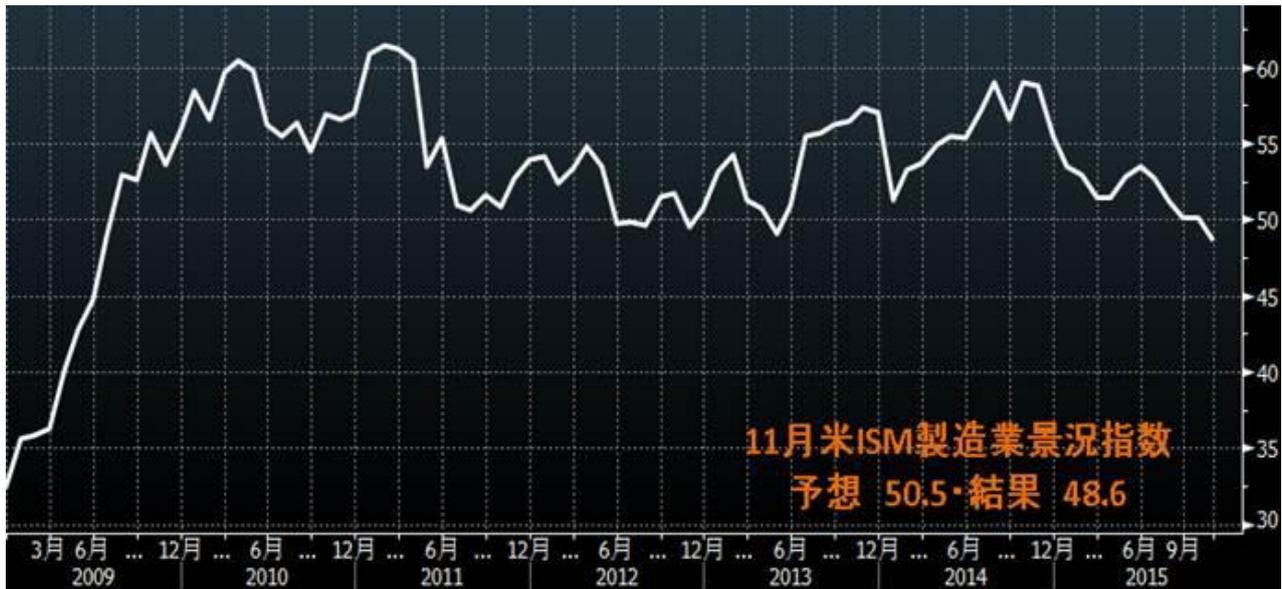
ノボトニー・オーストリア中銀総裁

- ・「ECBのインフレ目標達成にリスク」
- ・「3日のECB政策会合、緩和の度合いを評価へ」

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米ISM製造業景況指数 48.6 (予想 50.5・前回 50.1)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

≪米 ISM 製造業景況指数≫

	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
景気	48.6	50.1	50.2	51.1	52.7	53.5	52.8
価格	35.5	39.0	38.0	39.0	44.0	49.5	49.5
生産	49.2	52.9	51.8	53.6	56.0	54.0	54.5
新規受注	48.9	52.9	50.1	51.5	56.5	56.0	55.8
受注残	43.0	42.5	41.5	46.5	42.5	47.0	53.5
入荷遅延	50.6	50.4	50.2	50.7	48.9	48.8	50.7
在庫	43.0	46.5	48.5	48.5	49.5	53.0	51.5
雇用	51.3	47.6	50.5	51.2	52.7	55.5	51.7

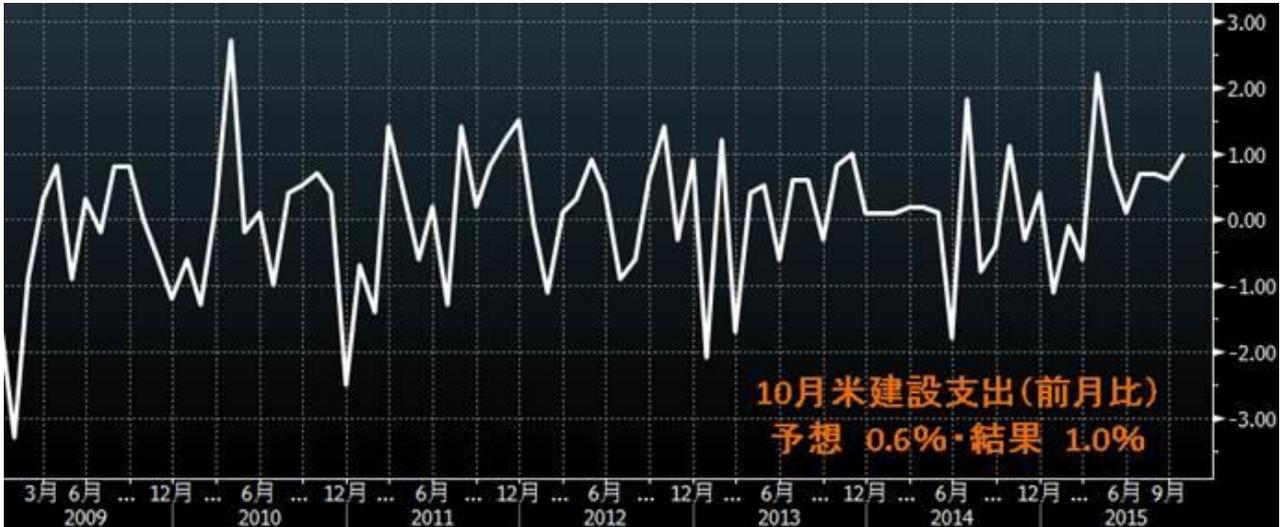


(出所：ネットダニア)

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米建設支出（前月比） 1.0%（予想 0.6%・前回 0.6%）



（出所：ブルームバーグ）

0:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米景気の先行きを期待した買いが優勢となった。ECBが3日の理事会で追加緩和に踏み切り、欧州景気の下支えに動くとの思惑も買いを後押しした。しかし、米経済指標の悪化を受けて、上げ幅を縮小する動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 11月の米ISM製造業景況指数は、市場予想の50.5を大きく下回る48.6となり、2009年6月以来の低水準となった。また、前月から1.5ポイント低下し、製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50を2012年11月以来、3年ぶりに下回った。新規受注や生産、原材料の在庫が低下して全体の指数を押し下げた。仕入れ価格が35.5（前月39.0）、生産が49.2（52.9）、新規受注が48.9（52.9）、在庫が43.0（46.5）と低下する一方、雇用は51.3（47.6）と改善した。11月は18業種中5業種が業況拡大を報告、10業種が縮小した。

(2) 10月の米建設支出は、年率換算で前月比+1.0%の1兆1073億8100万ドルとなり、市場予想の+0.5%を上回る伸びだった。金額ベースでは、2007年12月以来7年10ヵ月ぶりの高水準となった。前年同月比では+13.0%となった。民間部門、公共部門とも増加し全体水準を押し上げた。

①民間の建設支出は、前月比+0.8%の8024億3500万ドルと2008年1月以来の高水準となった。前年同月比では+15.9%となった。住宅建設が+1.0%の3990億3600万ドル、金額ベースで2007年12月以来の高水準。

②住宅以外の建設は、前月比+0.6%の4033億9900万ドルと2008年11月以来の大きな支出高だった。教育、通信、製造業関連が増加した。

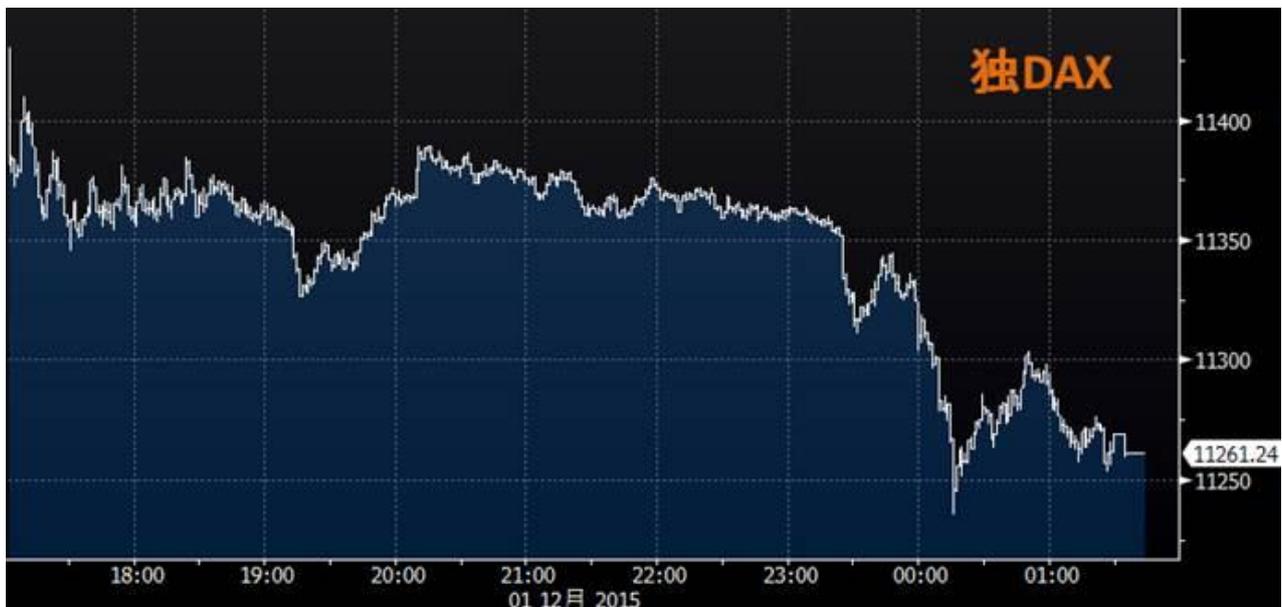
③連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比+1.4%の3049億4600万ドル、金額ベースでは、2010年10月以来の高水準となった。連邦政府が前月比+19.2%と2006年10月以来の大きな伸び率、一方、州・地方政府は-0.1%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6395.65	+39.56
仏 CAC40	4914.53	-43.07
独 DAX	11261.24	-120.99
ストック欧州 600 指数	384.24	-1.19
ユーロファースト 300 指数	1512.68	-5.30
スペイン IBEX35 指数	10379.20	-7.70
イタリア FTSE MIB 指数	22581.33	-136.65
南ア アフリカ全株指数	51535.82	-72.01

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、銀行株を中心に買いが優勢となったものの、独 DAX は、工業用ガス大手の業績見通しの下方修正が全体を押し下げる動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17830.87 (+110.95)、S&P500 2091.52 (+11.11) ナスダック 5134.64 (+25.98)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、11月の米ISM製造業景況指数が市場予想に反して悪化し、3年ぶりに製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50を下回ったことから12月の米利上げ観測が後退し、買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.94%（前日2.97%）、10年債が2.17%（2.21%）、7年債が1.95%（1.99%）、5年債が1.61%（1.65%）、3年債が1.19%（1.22%）、2年債が0.91%（0.93%）。

◀ 欧州のポイント ▶

① スイス経済省経済事務局が発表した第3・四半期のGDPは実質で前期比横ばいとなった。市場予想は+0.2%となった。第2・四半期のGDP改定値は、前期比+0.2%で、従来の公表値と変わらなかった。前年比では+0.9%となり、従来の+1.2%から下方修正された。

② ドイツ連邦雇用庁が発表した11月の失業率は6.3%に低下した。これは1990年の東西ドイツ統一以降で最低水準。失業者数は、前月比-1.3万人の277.2万人となり、予想以上に減少した。

③ ユーロ圏19カ国の10月の失業率は、10.7%となり、前月より0.1ポイント改善し、2012年1月以来、3年9ヵ月ぶりの低水準となった。加盟国間のばらつきは大きい。緩やかな経済回復を背景に、雇用情勢も徐々に改善している。主要国では、ドイツが域内最低の4.5%で横ばい、フランスも横ばいの10.8%、イタリアは11.5%と0.1ポイント改善した。また、総選挙を控えるスペインは21.6%の高水準で横ばい。そして、域内で最悪の状態が続くギリシャの失業率は、8月時点で24.6%となり、7月の改定値より0.3ポイント改善した。EU28カ国の10月の失業率は、前月と同じ9.3%だった。

④ イタリアの第3・四半期のGDP改定値は、前期比+0.2%となり、速報値と変わらずとなった。前年比は+0.8%となり、速報値の+0.9%から改定した。前四半期比で第1・四半期は+0.4%、第2・四半期は+0.3%。政府の年間成長率目標は+0.9%で、達成には第4・四半期に大幅に加速する必要がある。第3・四半期の成長は堅調な消費支出と3四半期連続で拡大した在庫が主導、マイナスとなった貿易を補った。

2:45

◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

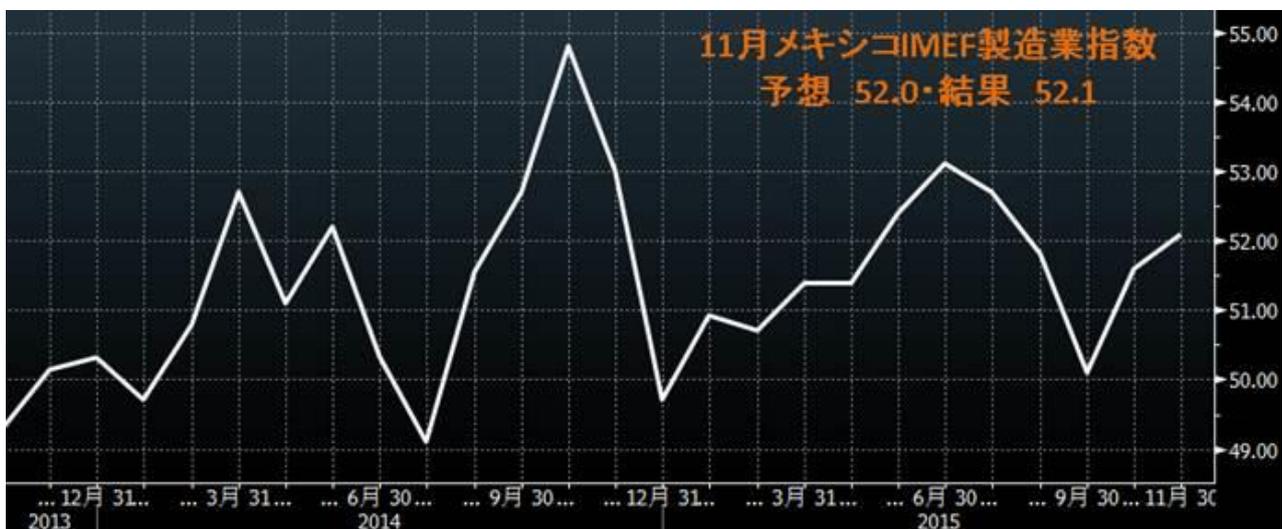
- ・「12月FOMCには利上げに関する先入観持たずに臨む」
- ・「他の多くのメンバーより遅い利上げを好むと再表明」
- ・「12月会合の決定に向け多少神経質になっている」
- ・「初回利上げ後は極めて漸進的な利上げが妥当」

3:00

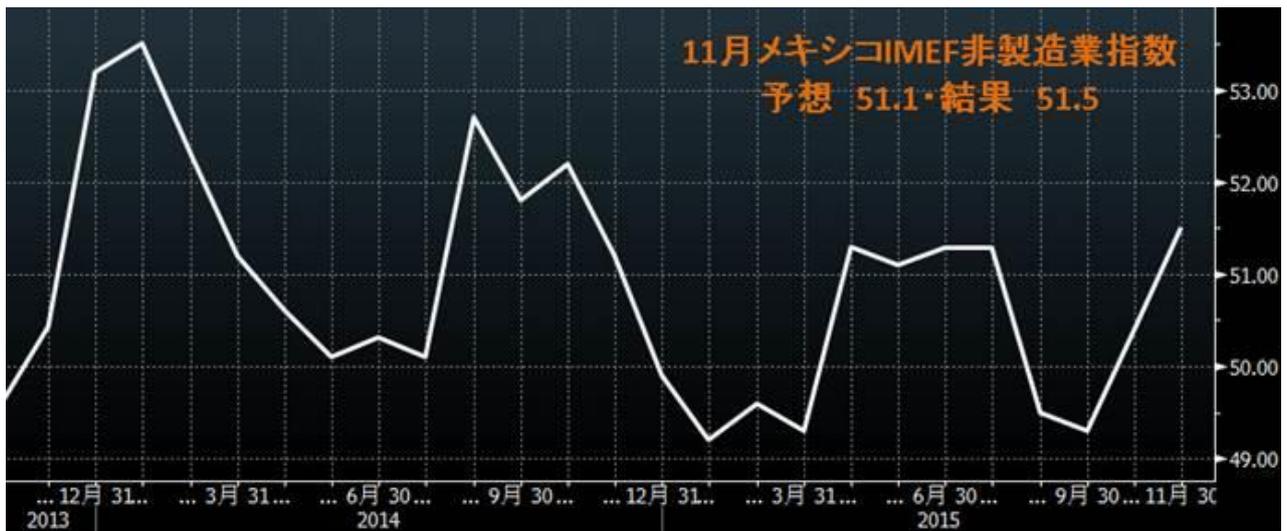
◀ 経済指標の結果 ▶

11月メキシコIMEF製造業指数 52.1 (予想 52.0・前回 51.6)

11月メキシコIMEF非製造業指数 51.5 (予想 51.1・前回 50.4)



(出所：ブルームバーグ)



4 : 05

◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「インフレ率がかなり長期にわたり低いことを懸念」
- ・「12月のFOMC声明で政策ペースの明確化を」
- ・「漸進的な利上げで引き締めの影響を見極められる」

4 : 40

NY金は、中心限月が前日比1.80ドル安の1オンス=1063.50ドルで取引を終了した。

5 : 30

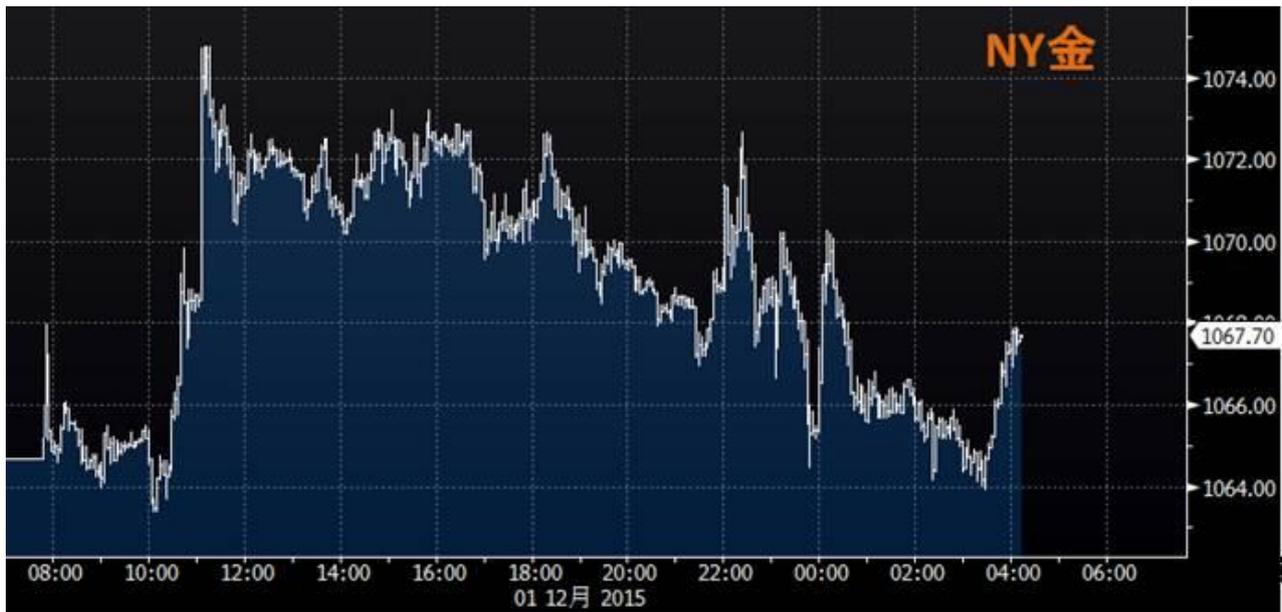
NY原油は、中心限月が前日比0.20ドル高の1バレル=41.85ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1063.50	-1.80
NY 原油	41.85	+0.20

(出所：SBILM)

◀ NY金市場 ▶

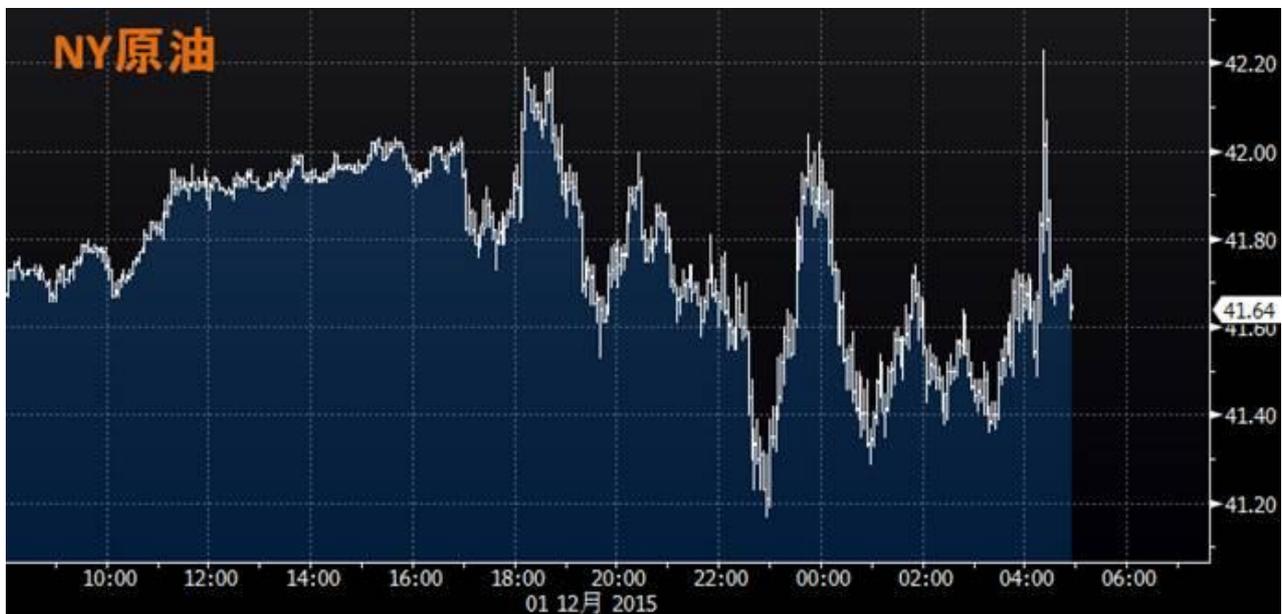
NY金は、米FRBによる利上げが近づいているとの警戒感から売りが優勢となった。ただ、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要が高まったことが下支え要因となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建ての原油に割安感が出たことから、買いが先行した。ただ、OPECが4日の総会で生産目標を維持したことから、供給過剰が続くとの見方が広がったことから、上値は限定的となった。



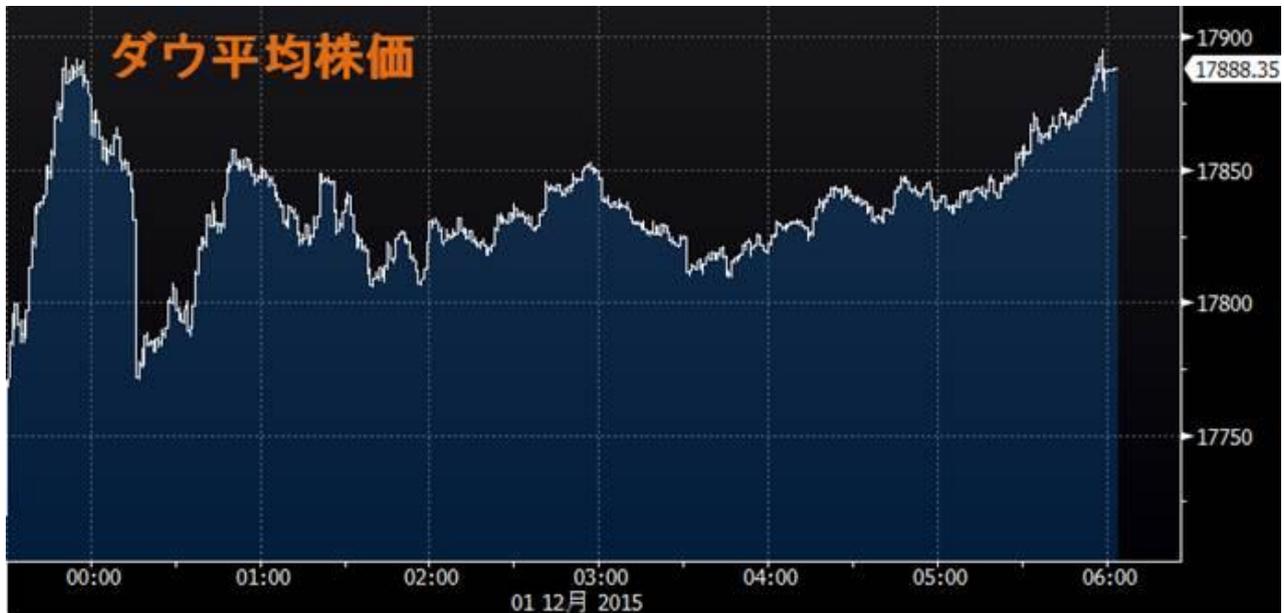
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17888.35	+168.43	17895.50	17719.72
S&P500 種	2102.63	+22.22	2103.37	2082.93
ナスダック	5156.31	+47.64	5156.31	5120.17

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米景気の先行きを期待した買いが先行した。また、ECBが3日の理事会で追加緩和に踏み切り、欧州景気の下支えに動くとの思惑も買いを後押しした。しかし、米経済指標の悪化を受けて、上げ幅を縮小する場面もあったが、終盤には再び堅調な動きとなった。



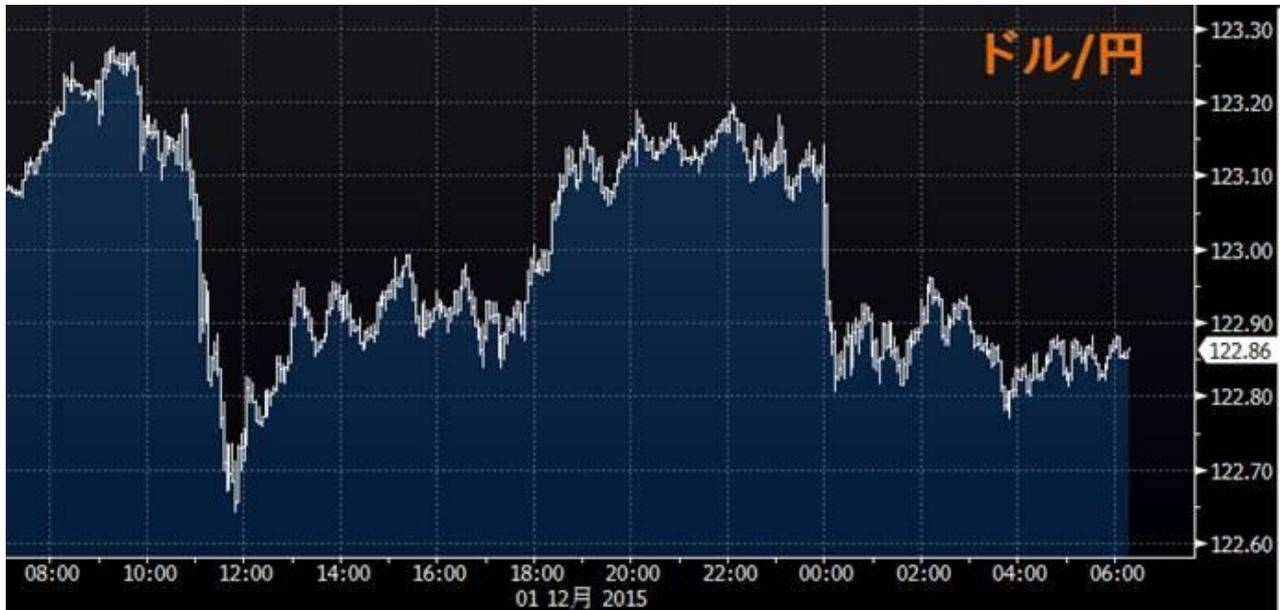
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.91	123.21	122.78
EUR/JPY	130.58	130.80	130.30
GBP/JPY	185.31	185.73	184.97
AUD/JPY	90.05	90.11	89.62
NZD/JPY	82.04	82.16	81.79
EUR/USD	1.0626	1.0638	1.0597
AUD/USD	0.7328	0.7337	0.7277

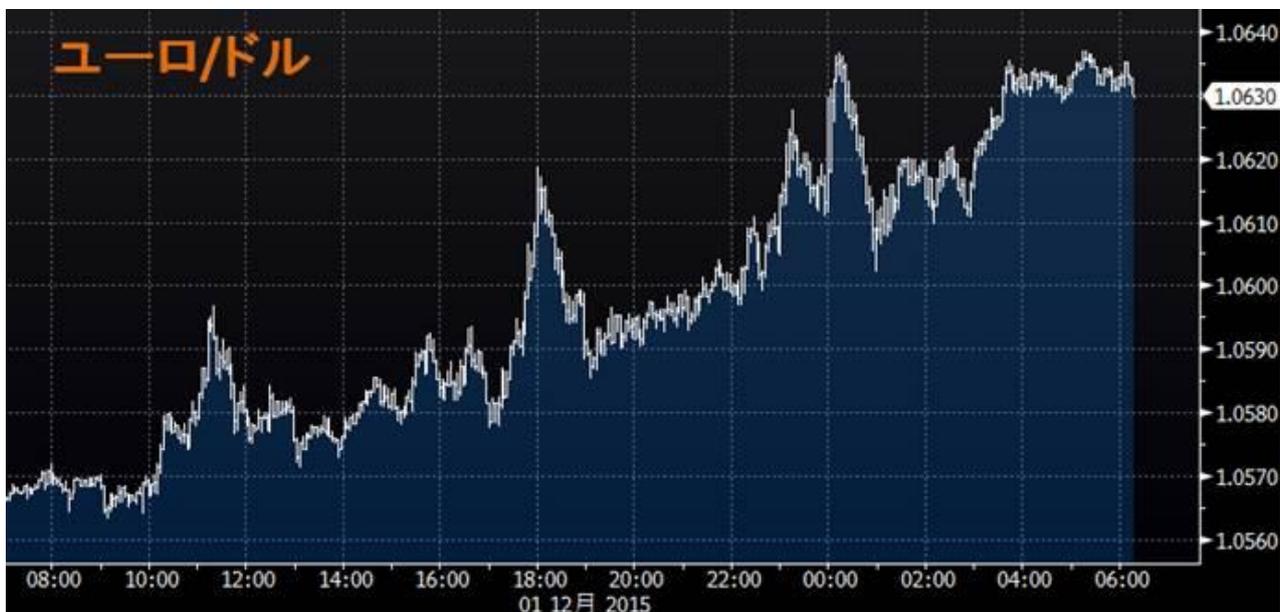
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米製造業関連の経済指標が市場予想を下回る結果となったことから、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ユーロは、3日のECB理事会を控えて神経質な動きが見られるものの、ドルや円に対して比較的堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。